

寄贈図書リスト

平成26年理科年表, 国立天文台編, 机上版A5判, 1,088頁, 2,800円+税, 丸善出版
平成26年理科年表, 国立天文台編, ポケット版A6判, 1,088頁, 1,400円+税, 丸善出版
宇宙物理学, 小玉英雄・井岡邦仁・郡 和範, A5判, 314頁, 4,000円+税, 共立出版
アジアの星物語, 海部宣男監修, 「アジアの星」国際

編集委員会編, 四六判, 324頁, 1,900円+税, 万葉舎
宇宙流体力学の基礎, 福江 純・和田桂一・梅村雅之, A5判, 368頁, 3,400円+税, 日本評論社
銀河その構造と進化, S. フィリップス著, 福井康雄監訳, 竹内 努訳A5判, 408頁, 4,700円+税, 日本評論社
ガンマ線バースト, 村上敏夫, 新書判, 236頁, 900円+税, 講談社



月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp宛。

なお, 原稿も必ずFaxで0422-31-5487までお送りください。

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所准教授

1. 准教授1名
2. (1) 学際科学研究系
(2) JAXA相模原キャンパス
3. 科学広報, 科学コミュニケーション
4. 宇宙科学研究所の科学広報の短期・中長期的な戦略を策定し, 研究者による広報活動を支援することによって, 科学衛星などの開発成果やそれを用いた科学的成果を広く国民にわかりやすく伝える科学広報に強いリーダーシップを発揮する准教授を求めます。さらに, 当研究所の大学共同利用の役割を理解し, 所外の広範囲の研究機関の理工学研究者や広報担当者と密接に協働して, 科学広報活動を遂行するとともに, JAXA内の広報活動に積極的に参加し, 専門能力を生かして, 当機構の事業に貢献できる意欲ある人材を求めます。同時に, 宇宙科学の複数の分野や宇宙科学と周辺領域

にまたがる学際領域, 新たな宇宙科学分野, これらの学術研究の推進基盤となる技術やシステム等の研究を行う学際科学研究系に所属し, 科学広報活動の実践を背景とした科学コミュニケーション分野の研究を遂行し, 大学院生の教育・指導にも貢献することも期待します。

5. (1) 決定後できるだけ早い時期
(2) 任期なし。63歳定年制。
6. 博士号を広い意味での宇宙科学 (宇宙理学および宇宙工学) 分野で取得していること。
7. (1) 履歴書, (2) これまでの研究・業務の詳細 (a. 広い意味の宇宙科学分野での研究実績, b. 巨大科学プロジェクトから比較的小さいプロジェクトまでの広報活動に関わった経験, c. 研究機関の広報部門の運営・マネジメント経験, d. 大学や研究所等の研究者を支援して広報活動を遂行した経験の4項目に関する記載を含む), (3) 現在の宇宙科学研究所の科学広報活動についての評価と応募者が目指す今後の科学広報活動のビジョンと活動計画, (4) 他薦の場合は推薦書2通, 自薦の場合は本人について意見を述べることでできる方2名の氏名と所属, 連絡先 (電話番号, 電子メールアドレス)。
8. 2014年5月30日 (金) 必着
9. (1) 〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1
宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所科学推進部人事係
Tel: 050-3362-5412

- (2) 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所学際科学研究系
研究主幹 吉田哲也
Tel: 050-3362-7824
e-mail: yoshida.tetsuya@jaxa.jp
10. (1) 職務内容と求める人材の資質をより具体的に定めています。 http://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.htmlにある詳細を必ず参照して応募してください。
- (2) 封筒の表に「学際科学研究系准教授応募書類在中」と朱書きして、書留便にて郵送してください。応募書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。また、選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。
11. 選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

核融合科学研究所助教

- 助教2名
- (1) ヘリカル研究部核融合理論シミュレーション研究系炉心プラズマシミュレーション研究部門ならびに高エネルギー粒子シミュレーション研究部門
(2) 岐阜県土岐市下石町322-6
- 大規模数値シミュレーション
- 本研究系では、核融合プラズマ全体の挙動を予測するシミュレーションコード体系の構築を目指した数値実験研究プロジェクトを推進している。今回公募する助教には、核融合プラズマの輸送過程や粒子・波動相互作用等の物理現象に関する大規模シミュレーション研究を行い、実験・炉工学研究者との連携によりプロジェクトに貢献することを期待する。
- (1) 採用決定後のなるべく早い時期
(2) 任期5年，再任可
- 博士の学位を有すること（見込み含む）等
- ①～⑤については各6部
①履歴書 ②研究歴 ③就任後の抱負
④研究業績リスト ⑤主要論文別刷3編程度
⑥推薦書または応募者について参考意見を述べる人2名程度の氏名および連絡先を記載した文書
- 2014年10月23日(木) 17時（必着）
- (1) 〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6
核融合科学研究所管理部総務企画課人事・給

与係

- (2) ヘリカル研究部核融合理論シミュレーション研究系
研究主幹教授 洲鎌英雄
Tel: 0572-58-2270（直通）
10. 提出書類は、いずれも任意の様式による。履歴書以外は原則としてA4判横書きとし、それぞれ別葉とすること。また、各書類のすべてのページの右肩上に応募者氏名を必ず記入すること。封筒の表に「公募関係書類」と朱書きし、応募する第1希望の部門名を記すこと。郵送の場合は書留とすること。
11. 本人事においては男女共同参画社会基本法の趣旨を尊重します。研究・教育業績や人物の評価において同等と認められた場合には、女性を採用します。詳細は以下を参照ください。
URL: <http://www.nifs.ac.jp/jinji/>

国立天文台研究教育職員（チリ観測所）

- 准教授1名
 - (1) 国立天文台チリ観測所，
(2) チリ共和国サンティアゴ
 - 電波天文学
 - 国立天文台では、日米欧3極による国際プロジェクトであるALMA望遠鏡の運用を推進している。今回公募する准教授には、国際ALMA観測所(JAO: Joint ALMA Observatory)の国際職員として、ALMA望遠鏡の科学要求機能の立ち上げや種々の校正方法の確立を継続しつつ、保守を含めた共同利用運用を遂行することが求められる。以下に記す職務のうち、少なくとも一つは主導していただくことになる。
 - ・Band10科学評価、位相補償による長基線観測の実現、偏波校正法の確立、太陽観測の実現などを行い、これらALMAの挑戦的な観測機能をいち早く共同利用に供する。
 - ・ALMAの干渉計システムとしての性能評価を通じ、ALMAで要求されている高い科学目標を実現するための校正方法の確立と、その最終目標とする校正精度を達成させる。
 - ・観測装置の性能向上や新規観測手法などの開発を、JAOサイエンスチームの一員として、あるいはJAOサイエンスチームと連携・協力して検討し、JAO所長に提案する。
- なお、上に述べた職務に加えて、応募者は干渉計システムに卓越した知識、経験を持ち、JAOの主要メンバーとして国際チームをリードできる資質

を持っていることが期待される。特に、JAOのサイエンス、エンジニアリング、コンピューティングのチームメンバーはもとより、日本国内や諸外国の関係者（研究者を含む）と良好な協力関係を構築し維持できるコミュニケーション能力が必須である。Face-to-face会議やビデオ会議、電話会議等での議論で負けない英語力が必要である。

5. (1) 決定後なるべく早い時期, (2) なし
6. 天文学又は関連する分野で博士の学位を有するか, またはそれと同等以上の方
7. 以下の書類 (英文) を pdfファイルとし, 電子メールに添付して送付してください.
 - (1) カバーレター, (2) 履歴書 (研究歴も含める: 個人としての研究業績のほか, 多人数で行った研究・開発プロジェクトの場合は果たした業績を具体的に記入してください), (3) 研究論文リスト (査読論文とそれを区別し, 共著の場合は役割分担を記すこと), (4) 主要論文3編の pdfコピー, (5) 職務に対する抱負と計画 (必要があれば研究計画も記入してください), (6) 本人について意見を述べられる方 (複数) の氏名と連絡先, (7) できるだけ迅速に連絡がとれる連絡先 (e-mail アドレス, 電話番号).
8. 2014年4月30日(水) 17時 (日本時間) 必着
9. (1) e-mail (応募専用):
 apply-alma-associate20140430@nao.ac.jp
 メール Subject 欄に “application for Associate Professor of NAOJ Chile Observatory” と明記してください.
 (2) 国立天文台チリ観測所長 長谷川哲夫
 e-mail: tetsuo.hasegawa@nao.ac.jp
 メール Subject 欄に “question on Associate Professor of NAOJ Chile Observatory” と明記してください.
10. ・すべての応募書類 (上記7.の (1)~(7)) はそれぞれ pdfファイルに変換し, メールに添付すること.
 ・pdfファイル作成にあたっては解像度に注意し, あまり容量が大きくなりすぎないようにしてください (メール一通最大10 MB程度まで).
 ・郵送や直接持参による応募は受け付けません.
 ・応募書類は本件の選考以外のいかなる目的にも使用しません.
 ・応募書類が受理されると祝休日を除き3日以内に受理確認のメールをお送りします. それが届かない場合には, apply-alma-associate20140430@nao.ac.jp へお問い合わせください.

11. チリ赴任に伴う諸手当等につきましては, 上記9. (2) までお問い合わせください. 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し, 男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており, 業績の評価において同等と認められた場合には, 女性を積極的に採用します. 詳しくは
<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokyodo/>
 をご覧ください.

国立天文台年俸制特任助教 (野辺山宇宙電波観測所)

1. 特任助教1名
2. (1) 国立天文台野辺山宇宙電波観測所
(2) 長野県南佐久郡南牧村
3. 天文学
4. 国立天文台野辺山宇宙電波観測所では, 45 m電波望遠鏡による共同利用観測を推進しつつ, 新たな観測装置の開発を進め, 45 m鏡の性能向上に努めています. 今回募集する特任助教の職務内容は, 45 m鏡を今後とも世界第一線級の望遠鏡として運用するために, 以下のような活動を進めることです.
 - 1) 45 m鏡用観測装置の開発・運用をリードする. 特に現在進行中の新観測システム (新マルチビーム受信機FOREST, 新分光計など) の開発を中心となって進める.
 - 2) 観測装置面を中心に, 45 m鏡の共同利用運用をリードする.
 - 3) ALMAによるサイエンスへの展開を見据えながら, 45 m鏡によるレガシープロジェクトを中心となって推進する.
 なお, 上に述べた職務に加えて, 観測所の日常運用のサポートをすることも期待されます. 電波望遠鏡に搭載する観測装置の開発経験を有する方, また, 電波望遠鏡の運用に携わった経験をお持ちの方を歓迎します.
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 5年
6. 大学院博士課程修了, またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書, (2) 論文リスト, (3) 研究業績, (4) 研究計画書 (個人で行う研究に加え, 期待されている職務内容についての抱負・方針を具体的に記入してください.), (5) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先, (6) e-mail アドレス
8. 2014年6月30日(月) 17時必着 (日本時間)

9. (1) 応募書類を
apply-nro-tokunin-assis20140630@nao.ac.jp
へメール添付で送付
(2) 国立天文台 渡部潤一
e-mail: jun.watanabe@nao.ac.jp
10. (1) すべての応募書類(上記7.の(1)~(6))はそれぞれPDFファイルに変換し、メールに添付すること。ただし、各書類をまとめて一つのPDFファイルにしたり、また、ZIPファイルに入れたり圧縮したりしないこと。(2) PDFは解像度に注意し、あまり容量が大きくなりすぎないようにすること(10MB程度まで)。(3) 応募書類が受理されると祝休日を除き3日以内に受理確認のメールをお送りします。それが届かない場合には、apply-nro-tokunin-assis20140630@nao.ac.jpへ、お問い合わせください。
11. 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokyodo/>をご覧ください。

東邦大学理学部専任教員

- 講師あるいは准教授, 1名
- (1) 物理学科, 宇宙・素粒子教室
(2) 千葉県船橋市
- 宇宙物理学理論
- 同研究室の北山哲教授と連携して学部・大学院の教育と研究にあたる
- (1) 2015年4月1日
(2) なし
- 着任時に博士の学位を有し, 学部・大学院の専門科目(量子力学など)を担当できる方
- (1) 履歴書(連絡先明記, 写真貼付), (2) 研究業績リスト(論文は査読付とそれ以外に分ける), (3) 主要論文別刷5編以内(コピー可), (4) これまでの研究概要(2,000字程度), (5) 着任後の研究計画(1,000字程度), (6) 私立大学における教育に関する抱負(1,000字程度), (7) 本人について意見を述べられる方2名の氏名・連絡先(推薦書がある場合は別送可)
- 2014年7月31日(木) 必着
- (1) 〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1
東邦大学理学部物理学科主任 齊藤敏明
(2) 同学科 北山 哲

Tel: 047-472-5913

e-mail: kitayama@ph.sci.toho-u.ac.jp

10. 応募書類は、封筒に「物理学科教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送のこと。応募書類は返却せず、選考終了後に責任を持って廃棄致します。
11. 本学は男女共同参画を推進しております。

人事公募結果

文教大学教育学部理科専修教員(物理学)

- 2013年7月(第106巻第7号)
- 長島雅裕(長崎大学教育大学准教授)
- 2014年4月1日

国立天文台 RISE 月惑星探査検討室教授

- 2013年7月(第106巻第7号)
- 竝木則行(千葉工業大学惑星探査研究センター)
- 2014年4月1日着任予定

国立天文台研究教育職員(チリ観測所助教, チリ勤務)

- 2013年7月(第106巻第7号)
- 廣田晶彦(国立天文台野辺山宇宙電波観測所 プロジェクト研究員)
- 2014年3月15日

国立天文台年俸制特任准教授(チリ観測所, ARCサイエンティスト)

- 2014年1月(第107巻第1号)
- 河村晶子(国立天文台チリ観測所 プロジェクト研究員)
- 2014年4月1日

国立天文台年俸制特任助教(チリ観測所, ARCサイエンティスト)

- 2014年1月(第107巻第1号)
- James Okwe Chibueze(国立天文台チリ観測所 プロジェクト研究員)
- 2014年4月1日

国立天文台年俸制特任助教（チリ観測所・先端技術センター、ALMA 受信機開発）

1. 2014年1月（第107巻第1号）
2. Álvaro González García（国立天文台先端技術センター 専門研究職員）
3. 2014年4月1日

東京大学大学院理学系研究科附属天文学教育研究センター特任助教

1. 2013年12月（第106巻第2号）
2. 石井 峻（筑波大学数理物質系研究員）
3. 2014年4月

賞の推薦

平成26年度（第55回）東レ科学技術賞・研究助成の候補者推薦のお願い

東レ科学振興会から次の概要が届きましたのでお知らせいたします。

I. 東レ科学技術賞（概要）

1. 候補者の対象……天文学に関する分野で、下記に該当するもの
 - (1) 学術上の業績が顕著な方
 - (2) 学術上重要な発見をした方
 - (3) 効果が大きい重要な発明をした方
 - (4) 技術上重要な問題を解決して、技術の進歩に大きく貢献した方
2. 科学技術賞……2件前、1件につき、賞状、金メダルおよび賞金500万円。
3. 候補者推薦件数……天文学会から2件以内

II. 東レ科学技術研究助成（概要）

1. 候補者の対象……天文学に関する分野で、国内の研究機関において自らのアイデアで萌芽の基礎研究に従事し、今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者（原則として推薦時45歳以下）
2. 研究助成……総額1億3千万円、1件3千万円程度まで計10件程度
3. 候補者推薦件数……日本天文学会から2件以内

※I, IIとも締切期日は平成26年9月10日(水)

日本天文学会必着

※推薦書用紙は日本天文学会事務所まで。

※各推薦書用紙は、ホームページからもダウンロードできます（平成26年6月中頃から可）。

第5回（平成26年度）日本学術振興会育志賞受賞候補者の推薦依頼

推薦依頼が各大学・関係研究機関の長、各関係学協会の長宛に依頼がきております。

日本天文学会から推薦を希望される方は①～③の手続きをお願いいたします。

- ①以下の提出書類を紙バージョンで学会事務所宛にお送りください。
 - ・日本学術振興会 育志賞推薦書
 - ・推薦理由書A・B
 - ・研究の概要等
- ②日本天文学会事務所締切
 - ・5月8日(木) 必着
- ③概要、応募の詳細は下記URL参照
 - <http://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/index.html>
 - <http://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/data/suisenyoukou.pdf>

研究会・集案案内

宇宙航空研究開発機構（JAXA）

宇宙教育センター・宇宙科学研究所主催 体験学習プログラム

「第13回君が作る宇宙ミッション」募集要項

宇宙航空研究開発機構（JAXA）では、高校生（および相当年齢の方）を対象とした体験学習プログラム「君が作る宇宙ミッション」の参加者を募集しています。JAXA相模原キャンパスに4泊5日の合宿形式で滞在しながら、数人のチームごとに宇宙ミッションを立案・研究し、最終日に発表を行います。期間中は多くの研究者を交えた意見交換により、本格的な知識を得ることができます。宇宙科学の最前線を体験できる、JAXAならではの魅力的なプログラムとなっています。

期 間：2014年8月4日(月)～8月8日(金)

会 場：JAXA相模原キャンパス（相模原市中央区由野台3-1-1）

対 象：高校生、あるいは相当年齢の方（高専は3年次まで）

定 員：20名程度（応募者多数の場合は作文による選考）

参加費用: 詳細はホームページの募集要項に記載されていますので、そちらをご覧ください。

応募方法: ホームページの募集要項をよく読み、指示に従って申し込んでください。

応募者多数の場合は、作文により選考を行います。

ホームページURL: <http://www.isas.jaxa.jp/kimission/>

締切日: 6月2日(月) 必着

応募結果: 6月下旬までに本人宛に郵送

問合せ先: 「君が作る宇宙ミッション」事務局

TEL: 050-3362-4662 平日9:30-17:30,
土日祝日を除く

FAX: 042-759-8612

e-mail: kimission@jaxa.jp

※状況により、日程、定員、参加費用などに変更の可能性があります。詳しくはホームページをご覧ください。

会務案内

公益社団法人日本天文学会へ2013年9月1日～2014年3月12日に入会承認された方、移籍承認された方、退会された方をお知らせします。

正会員入会 (34名)

秋山演亮 和歌山大・宇宙教育研究所
馬場崎康敬 名古屋大・大学院理 (在学)
本間英智 東北大・大学院理 (在学)
内間克豊 明星大・大学院理工 (在学)
谷口琴美 東邦大・大学院理 (在学)
島 和宏 北海道大・大学院理 (在学)
上原顕太 JAXA・宇宙科学研究所 (在学)
奥富弘基 総研大・物理科学 (在学)
末次 竜 神戸大・大学院理 (在学)
藤本正行 北海道大
高橋宏治 日東紡音響エンジニアリング(株)
玉川修司 (株)ピックカメラ
北本翔子 筑波大・大学院理 (在学)
安部牧人 筑波大・大学院理 (在学)
富田瑞穂 大阪教育大・大学院教育 (在学)
増田剛大 大阪教育大・教育学部 (在学)
鄭 祥子 京都大・理学部 (在学)
星野華子 名古屋大・大学院理 (在学)

堀口晃一郎 名古屋大・大学院理 (在学)
柴垣翔太 国立天文台 (在学)
内田悠介 JAXA・宇宙科学研究所 (在学)
仏坂健太 京都大・大学院理
青木みさ 国際基督教大・教養 (在学)
深川奈桜 国際基督教大・教養 (在学)
佐藤太基 埼玉大・大学院教育 (在学)
高原佑典 埼玉大・大学院教育
馬場俊介 JAXA・宇宙科学研究所/東京大・大学院理 (在学)
板花まどか 山形大・大学院理工 (在学)
増本一成 大阪教育大・大学院教育 (在学)
川端美穂 大阪教育大・教育 (在学)
岡田方孝 名古屋市立大・システム自然科学
瀬田大樹 金沢大・大学院自然科学 (在学)
岡本竜治 名古屋大・大学院理 (在学)
村田勝寛 名古屋大・大学院理 (在学)

準会員入会 (4名)

福島秀麻 熊谷市立別府中学 (在学)
安達弘通 信州大・全学教育機構

窪田 恵 理化学研究所/東京理科大
田辺陽一郎 (株)ラボラトリイックイップメント
コーポレーション

2014年度からの正会員入会承認 (3名)

白崎正人 東京大・大学院理 (在学)
村田一心 JAXA・宇宙科学研究所 (在学)

成瀬雅人 埼玉大・大学院理・数理電子情報部門

2014年度からの準会員入会承認 (2名)

秋山 久 奈良県奈良市在住
吉田裕美 東海大・大学院理 (在学)

移籍 [準→正] (2名)

大谷友香理 東京大・大学院理 (在学) 岡田 隆 東京大・大学院理/国立天文台 (在学)

2014年度からの移籍の承認 [準→正] (3名)

前澤裕之 大阪府立大・大学院理 西嶋恭司 東海大・理・物理
高遠徳尚 国立天文台・ハワイ

正会員退会 (4名)

藤賀志央里 南雲 優 土井畑幸一郎 大西高司

準会員退会 (5名)

小倉裕彦 藤本光昭 中川崇之 村山定男 横尾廣光

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol98** (5文字) の計10文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

青木和光(編集長), 市来浄與, 大栗真宗, 勝川行雄, 富永 望, 平松正顕, 廣田朋也, 馬場 彩, 前野将太, 町田正博, 吉田二美

平成26年4月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献社

定価720円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2014年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)